

## 保健医療学部

### 創部の趣旨

近年の医療・福祉は、医師を中心として薬剤師、看護師、臨床検査技師、診療放射線技師、理学療法士、臨床工学技士そして義肢装具士など多くの医療スタッフの協働によるチーム医療が基本となっています。本学では、これらの一翼を担う医療技術者の育成をこれまで医療工学部で実践してきました。

しかし、チーム医療を円滑に進めて行くためには医療スタッフ自らが様々な業務についてそれぞれの専門職種に実施を限定するのではなく、関係する複数の職種が共有する業務も多く存在することを認識する必要がありますし、これにより患者の状態や医療提供体制などに応じて臨機応変に対応することが出来るようになります。そのためには、より多くの職種と互いそれぞれの専門的技術、共有する業務を理解していく必要があります。

このような「チーム医療」という社会の要請に応え得る人材のより効果的な育成を可能とするため、保健医療学部を開設しました。

### 人材養成の目的

保健医療学部は、医療技術と健康生活の向上や改善に資する理論と技能、人間の運動機能の向上・支援に関する理論と技能、高度医療に不可欠な工学的知識と応用能力を軸とした医療と福祉に関する専門性に優れ、チーム医療を総合的に捉えつつ次代の保健医療学を創造・実践できる人材を養成することを目的とする。